

TOTO

洗面器用洗髪機能付シングルレバー混合栓

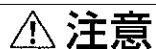
TL385型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全のため必ずお守りください

取り付けの前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、△注意の表示によってお知らせしています。



注意

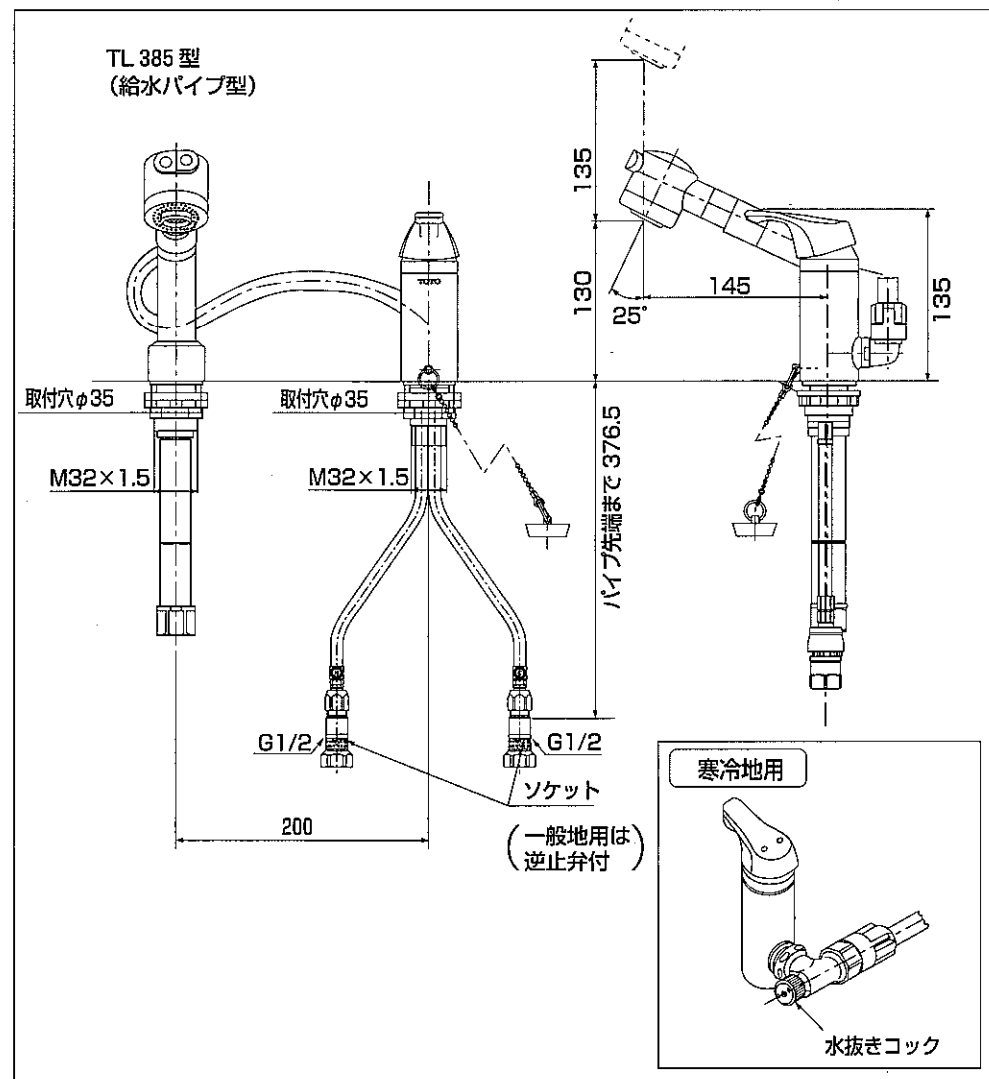
この表示の欄の内容を無視して誤った取り付けをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

注意

- (1)湯水を逆に配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
- (2)凍結が予想される際は、水を抜いておいてください。
凍結破損で水漏れし、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

本商品は、給水パイプ（銅管）型と給水ホース（フレキホース）型があります。
給水ホース型器具の完成図、使用条件、器具の取り付けを裏面に記載しております。

完 成 図



使用条件

・給水パイプ型の場合

1. 使用水圧

(1)瞬間型給湯機と組み合わせる場合

給水圧力 { 最低必要水圧… (下表参照)
最高圧力…………… 0.75 MPa

器具入口部における最低必要水圧 (MPa)

給湯機タイプと号数		最低必要水圧			
能力手動切替タイプ	12号	A+ 0.55			
比例制御タイプ	TOTO カスタム 制御方式	10号 16号 20号	0.09		
	TOTO トリコン 制御方式 (トリコン ・コンタクト ・アクティ)	16号 20号 24号 アクティ		0.06	
		スーパーアクティ			0.04
		32号			
TOTOハイトリコン 制御方式		21号 24号	0.06		
TOTO コマンド	16号 24号	0.05			
TOTO ハイコマンド	21号 24号		0.05		

〈設定条件〉

- レバーハンドルは中央の位置で全開
- 吐水は整流吐水
- 吐水温度：38℃
- 給湯配管長さ：5m
- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定。
- 能力手動切り替えタイプの出湯温度は最高温度に設定。
- 比例制御タイプの出湯温度：60℃

注) 表中のAは給湯機の最低作動水圧を示します。
(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

※能力手動切り替えタイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切り替えると着火しやすくなります。

(2)貯湯式温水器と組み合わせる場合

給水・給湯圧力 { 最低必要圧力… 0.05 MPa
最高圧力…………… 0.75 MPa

給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか同圧になるようにしてください。

(3)給水・給湯圧力は**できるだけ同圧**になるようにしてください。

2. 給湯に**蒸気を使用しない**でください。

3. 湯・水を**逆配管しない**でください。

給水パイプには◎ラベルを、給湯パイプには⊕ラベルを貼り付けています。

なお給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

4. 水勢の調節および器具の点検を容易にするために、必ず別途止水栓をご用意ください。

器具の取り付け

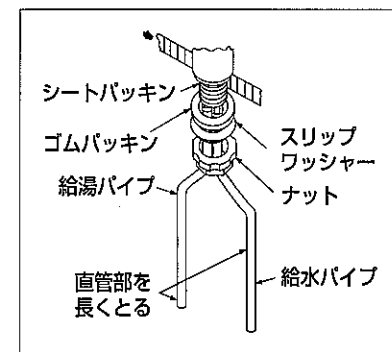
・給水パイプ型の場合

1. 給水・給湯管内の清掃

取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

2. 本体の取り付け

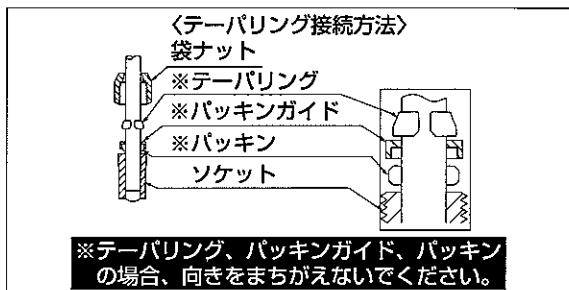
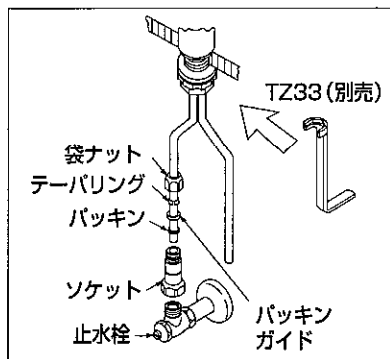
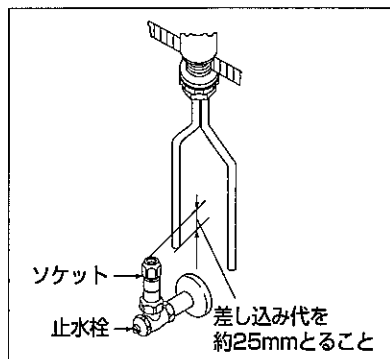
(1)水栓本体が正面を向くように仮固定し、給水・給湯パイプを止水栓の取り出し位置に合うように曲げ広げてください。このとき、できるだけ直管部が長くなるようにしてください。また、給水・給湯パイプがつぶれないように注意してください。



(2) ソケットを止水栓に仮固定したあと、給水・給湯パイプの必要長さをあたり切断してください。このとき、パイプの差し込み代は約25mm確保してください。

(3) 給水・給湯パイプに袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順に入れて、ソケットを差し込んでください。次にソケットを止水栓にねじ込み、水栓本体を本固定してください。固定には別売りの締め付け専用工具 (TZ33) を利用して確実に締め付けてください。

※水栓本体を固定するときは、取付穴周囲の汚れを取り、セパレート紙をはがしてください。



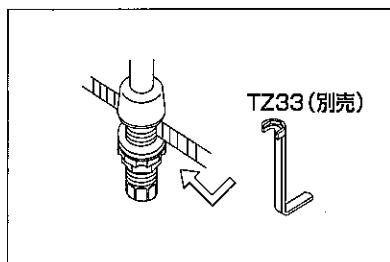
(4) 最後に給水・給湯パイプをソケットに押しつけ、手締め後1回転以上締め付けてください。

(注) 給水・給湯パイプの抜け防止のため、給水・給湯配管は動かないよう確実に固定してください。

(5) シャワー台座の取り付け

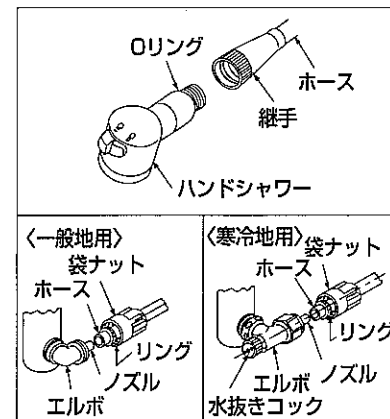
固定には別売りの締め付け専用工具 (TZ33) を利用して確実に締め付けてください。

※シャワー台座を固定するときは、取付穴周囲の汚れを取り、セパレート紙をはがしてください。



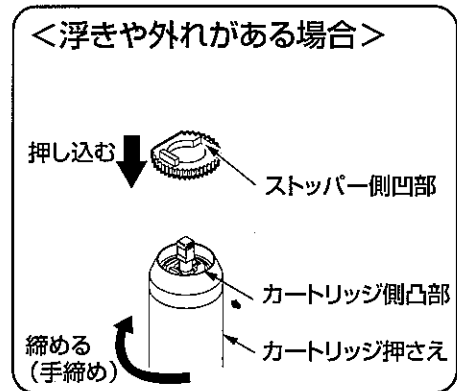
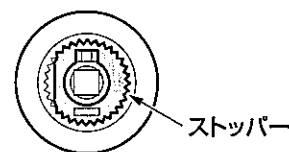
(6) ホースの取り付け

右記の図はホースとハンドシャワーおよびホースと本体後側エルボとのつなぎ方を示しています。各、締め付けは手締めにて締め付けてください。なお、ホースは別紙の「ホース取付要領書」に従って取り付けてください。



レバーハンドルの取り付け

(1) ストッパーの浮きや外れがないか確認する。
※浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。

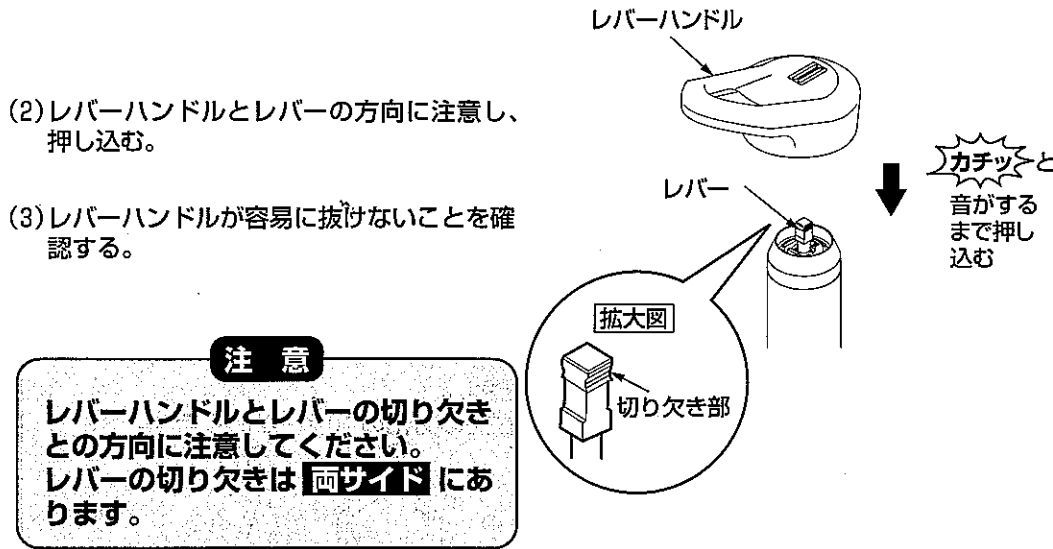


※カートリッジ押さえの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押さえを締め込む方向にて歯を合わせるように調整してください。

お 手 入 れ

水栓がいつまでも美しさを保つように、お客様にお手入れ方法をご説明ください。

1. 水栓の表面や樹脂部を傷つける以下のものは絶対に使用しないでください。
 - ・TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
 - ・TOTO水あかクリーナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
 - ・ナイロンたわし、ブラシなどもしタイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイルおよび器具を十分に水洗いしてください。
2. 水栓の表面や樹脂部に付着した水あかなどの汚れ落としにTOTO水あかクリーナーのご使用をお勧めします。TOTO水あかクリーナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOパーツセンターにお尋ねください。
3. 軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



使用上の注意

この商品は、ウォーターハンマー低減機構を採用しております。レバーハンドルを速く操作しようとすると、抵抗感が発生し重く感じるがありますが故障ではありません。万一、レバーハンドルがロックして、水が止まらなくなった場合は、一度全開にして、再度ゆっくり閉めてください。

ご注意

バルブ部カートリッジ内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組み立て調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

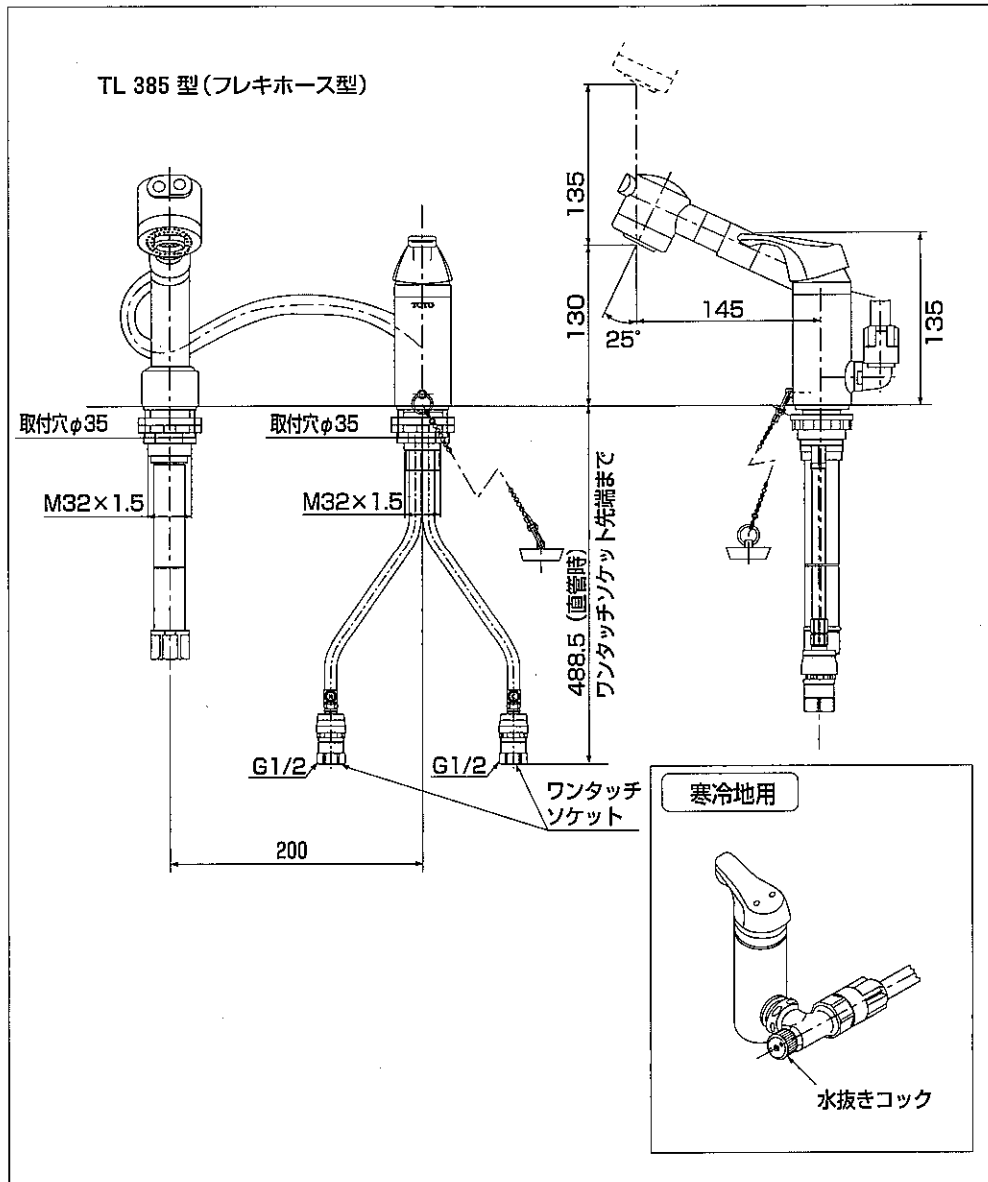
寒冷地用水抜き方法

寒冷地用の場合は水栓内の水を抜くため、水抜きコックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜き栓の操作と合わせて次の要領で水抜きしておいてください。またお客様にも水抜き方法をご説明ください。

- (1) 配管部の元栓を閉め、水抜き栓（配管部）を開ける。
- (2) レバーハンドルを中央位置（湯側・水側の中間）で上げる。
- (3) 水抜きコックを開く。
- (4) ハンドシャワーを取り出しホース内の水抜き、さらにハンドシャワーを振って中の水を抜いてください。

※水抜き後は必ず水抜きコックを強く締めてください。

完 成 図



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

使 用 条 件

1. 使用水圧

- (1) 瞬間型給湯機と組み合わせる場合
- 給水圧力 { 最低必要水圧… (下表参照)
最高圧力…………… 0.75 MPa
- 器具入口部における最低必要水圧 (MPa)

給湯機タイプと号数		最低必要水圧
能力手動切替タイプ	12号	A+0.55
比例制御タイプ	TOTO カスタム	0.09
	10号	
	16号	
	20号	
	制御方式	
比例制御タイプ	TOTO トリコン	0.06
	16号	
	20号	
	制御方式	
	(トリコン ・コンタクト ・アクティ ・スーパーアクティ)	
比例制御タイプ	TOTO ハイトリコン	0.06
	21号	
	制御方式	
比例制御タイプ	TOTO コマンド	0.05
	16号	
比例制御タイプ	TOTO ハイコマンド	0.05
	24号	

〈設定条件〉

- レバーハンドルは全開
- 吐水は整流吐水
- 吐水温度：38℃
- 給湯配管長さ：5m
- 給湯機が着火する下限の圧力とする。
- 水温の高い(25℃)夏期に着火させることを想定。
- 能力手動切替タイプの出湯温度は最高温度に設定。
- 比例制御タイプの出湯温度：60℃

注) 表中のAは給湯機の最低作動水圧を示します。

(比例制御タイプにはこの数値が含まれています。)

※能力手動切り替えタイプで水温が高く着火しにくい場合は、能力を小さく切り替えると着火しやすくなります。

(2) 貯湯式温水器と組み合わせる場合

- 給水・給湯圧力 { 最低必要圧力… 0.05 MPa
最高圧力…………… 0.75 MPa

(3) 給水・給湯圧力はできるだけ同圧になるようにしてください。

2. 給湯温度

(1) 給湯に蒸気を使用しないでください。

(2) 給湯温度は最高85℃まででお使いください。

(3) 電気温水器で使用する時は、給湯温度を85℃以下に調節してください。

85℃以上で使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損し、水漏れのために家財に損害を与えるおそれがあります。

3. 湯・水を逆配管しないでください。

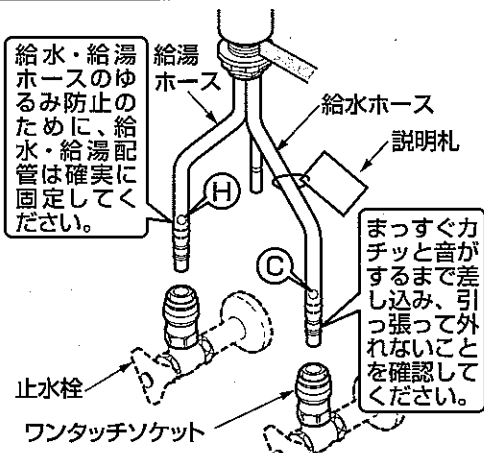
給水ホースには◎ラベルを、給湯ホースにはⓂラベルを貼り付けています。

なお給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

4. 水勢の調節および器具の点検を容易にするために、必ず別途止水栓をご用意ください。

ワンタッチソケットの取り付け

- ワンタッチソケットを止水栓に固定する。
- 給水・給湯ホースに**異物の付着がないこと**を確認し、ワンタッチソケットに**まっすぐ奥まで(カチッと音がするまで)**確実に差し込む。

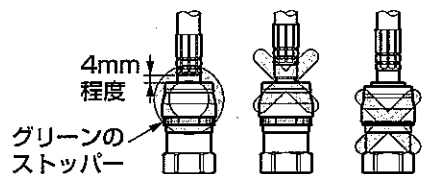


※この際、同梱の「ワンタッチソケット取り付け方法」の説明札を必ずホースに通してください。

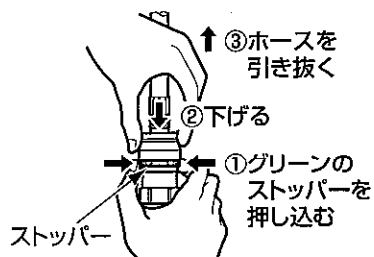
取り付け後の確認

重要

- ホースをまっすぐ引っ張って外れないこと
- 奥まで確実に差し込まれていること



<ワンタッチソケットを取り外す場合>



器具の取り付け

1. 給水・給湯管内の清掃

取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

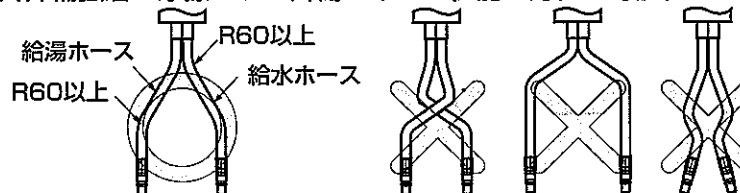
2. 本体の取り付け

- 水栓本体が正面を向くように仮固定してください。
- ワンタッチソケットを止水栓に本固定し、給水・給湯ホースを**カチッと音がするまで**差し込んでください。
- 水栓本体を本固定してください。本固定には別売りの締め付け専用工具 (TZ33:別売) を利用して確実に締め付けてください。

注) 水栓本体を固定するときは、取付穴周囲の汚れを取りセパレート紙をはがしてください。

給水・給湯ホース施工上の注意点

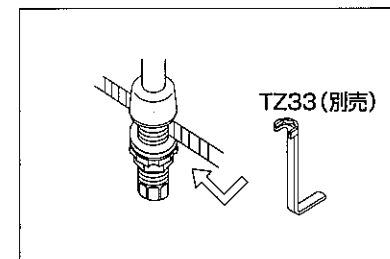
- ホースを**必要以上の力で曲げて折らないように**注意してください。万一折れた場合は、指でつまんで元どおりにしてください。
- ホースの折れに、ご注意ください。ホースの**最小曲げ半径は60mm**です。それよりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れ、折れた部分で早期破損を生じる可能性があります。
- ホースを**水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないで**ください。
- ホースを**無理に引っ張らないで**ください。ホースが折れる可能性があります。
- ホース同士の**不要な接触は避けて**ください。外部補強層の摩擦による外傷でホース性能の劣化の可能性があります。



3. シャワー台座の取り付け

固定には別売りの締め付け専用工具 (TZ33:別売) を利用して確実に締め付けてください。

※シャワー台座を固定するときは、取付穴周囲の汚れを取り、セパレート紙をはがしてください。



4. ホースの取り付け

右記の図はホースとハンドシャワーおよびホースと本体後側エルボとのつなぎ方を示しています。各、締め付けは手締めにて締め付けてください。なお、ホースは別紙の「ホース取付要領書」に従って取り付けてください。

